行田市避難訓練・一斉避難所開設訓練

８月２４日（月）商工センター４０１研修室　（参加者：６２名）

	質　問	回　答
1	７月に実施したＪアラートの訓練放送が聞こえなかった。８月２６日（水）の午前１１時からＪアラートの訓練放送があると聞いている。市の職員の放送確認には来てもらえるのか。 ８月２３日（日）午前２時の緊急地震速報による放送は聞こえたのかどうかはわからなかった。 【二持田第二自治会】	市職員による確認は実施する。
2	避難所としての持田公民館の受け入れ態勢は大丈夫か。アンダーパスからも近く、一部照明が消えていたときがあり、修繕してもらったことがある。また、防災倉庫内の備蓄が空っぽと聞いている。 【二持田第二自治会】	市職員の避難所担当職員の配置をする。小中学校と比較して、公民館は備蓄品について少ないが、公民館においても少しずつ水とか段ボールベッドとかの配備をしている状況である。引き続き拡充に取り組んでいく。
3	自助、共助について、自力で避難所に行けない人について自治会員がフォローできるのか。要配慮者を訓練に参加を無理やりすることは考えていないが、例えば車いすの高齢者役を班員が行い、車いすで移動してみるなどをする場合、車いすの貸し出しなどはしているのか。 【持田長町自治会】	車いすにも限りはあるが確認してみる。
4	ハンドマイクで誘導等をする場合のハンドマイクの貸し出しはしているのか。 【二持田第二自治会】	ハンドマイクの貸し出しはしていない。自主防災組織補助金の対象となっているため、補助金を利用しての購入についてはあらかじめ危機管理課へ相談をお願いする。
5	持田公民館の倉庫は空っぽ。受付の訓練は大事だからやった方がいいが、今夜にも大地震があったら、備蓄のない公民館よりも西小・西中に行った方がいい。 【二持田第二自治会】	状況としてはいつ地震が起きてもおかしくない状況ではある。水、食料も大事だが、まずはご自身の身の安全確保を大事にしてほしい。 備蓄の内容についてはホームページにて公開をしている。

6	自治会の地区の割振りが長い地区で、忍小、商工センター、コミュニティセンターみずしろが避難対象の施設となるが、自治会として１か所に集まれない場合、配給のものとかはどうなるのか。避難開始後何日経ったら自治会を集約していくなどはっきりしてほしい。長期間(たとえば１週間)になった場合とかに集まった方がいいのか。 【元町大手自治会】	まずは身の安全の確保をおねがいしたい。 食料の支給など、自主防災組織では難しい場合は、ある時点を経過して以降に、１つにあつまる選択肢もある。
7	防災士の講習会で、自助７割、共助２割、公助１割と聞いている。発災後３日間の自助は必ず必要で、要支援者は共助で支援をしていけばいい。 公民館などに備蓄がなくても自助で対応してもらうようお願いしてもいいのではないか。一番は身の安全の確保が基本。備蓄品が用意されてないからあっちに避難するということではないのではないか。 【谷郷新田自治会】	自助７割、共助２割、自助１割の認識と思っていただければ間違いない。 自助で３日分の備蓄品の確保について、市の出前講座等でも話をしている。
8	地震からの火災も怖い。特に密集地。 消防車が来れない。初期消火について共助ではどういう体制になるか気になるところ。 【谷郷新田自治会】	過去の災害でも近所の方が助けている事例が多くある。家具の転倒防止など、自助の段階で考えてもらいたい。 地域で初期消火の訓練もお願いしたい。
9	内水氾濫の過去の履歴等について更新はしているのか。 【矢場一丁目自治会】	年度の状況については市の HP に公開している。
10	市政懇談会で行田市長が、訓練を通じて課題の洗い出しをしたい、成功は望んでいない旨の話をしていた。行政側も検証するのが目的なのだが、自治会の中はわからない。LINE を使った受付等についてはこれを将来市として膨らませてきたいという考えなのか。 【持田長町自治会】	そのように考えている。 我々も気づき、課題をあぶりだしたい。

11	災害時のメールについて、自治会長や代理人となっているが、それ以外の人も登録することはできるのか。 市のメールと自治会あてのメールの内容に違いはあるのか。 【門井二丁目自治会】	自治会長も含めて何名かの登録も可能です。 LINE、メールについても訓練開始のメールを送付する予定です。 防災ガイドブックの登録を確認していただき登録をお願いしたい。